



八和田小だより

【学校教育目標】 『さしい子・かるまで学ぶ子・くましい子』

《2学期の抱負、代表児童の発表より》

2学期の始業式で代表児童が、今学期頑張ることを発表しましたので、ご覧ください。

二学期がんばりたいこと

二年 〇〇〇〇

わたしは二学期にがんばりたいことが、三つあります。

一つ目は、うんどう会です。うんどう会のリレーのせん手にえらばれたいです。せん手にえらばれて、みんなのまえでけん気いっばいにはやく走りたいです。そのために、ふだんからはやく走るれんしゅうをしたいです。

二つ目は、さんすうです。二学期のさんすうでは、かけざんをならいます。かけざんはむずかしいけど、がんばっておぼえたいです。じゆぎょうでは、自分のい見をたくさんはつびょうしていきたいと思います。友だちのい見もきちんとして聞いていきたいです。

三つ目は、じきゆう走大会です。一年生のときは、女子で一位でした。今回こそは、一位になりたいです。前をむいてうでをしっかりぶって、さいごまであきらめないで走りつづけていきたいです。

二学期もたのしくがんばります。

二学期がんばりたいこと

四年 〇〇〇〇

ぼくは、二学期がんばりたいことが、三つあります。

一つ目は、社会の四十七都道府県テストです。理由は、四年生で大切なテストだからです。だから、自主学習で都道府県名を漢字で書けるよう練習して百点を取りたいです。都道府県の名前を覚えるだけでなく、県の特産品も覚えたいです。

二つ目は、書きぞめです。昨年せん手にえらばれて、うれしかったので今年もがんばって練習したいです。昨年より書きぞめの文字がむずかしいと思うので、今年もえらばれたいです。

三つ目は、運動会です。昨年は負けてしまったので勝ちたいです。徒競走で一番を取りたいです。今年もダンスがあるとと思うので、はずかしがらずに、勇氣を出して大きくおどりたいです。



二学期頑張りたいこと

六年 〇〇〇〇

ぼくが二学期に頑張りたいことの一つ目は、テスト勉強です。六年生になり、国語や算数、社会などとても難しくなってきました。毎日の予習、復習も大切ですが、テストに向けての「テスト勉強」をしっかり計画を立てて本番に力が発揮できるように頑張りたいと思います。

そして頑張りたいことの一つ目は、小学校生活最後の運動会をみんなで盛り上げて大成功させることです。今年は一年生の頃から目指していた応援団長になることができたので、チームのみんなと一つになり、優勝を目指してしっかりと下級生を引っ張っていきたいと思っています。そして、本番は勝っても負けても悔いの残らないように練習の時から全学年で支え合い、協力し合って頑張っていけたらいいな、と思います。

三つ目は、やわたっこフェスティバルを六年生としてリーダーとなり盛り上げることです。下級生全員がフェスティバルを心から楽しめるように工夫したり、協力したりして盛り上げていきたいと思っています。そのためには、まず自分が低学年だった頃、不安だったことや分かりにくかったことなどを思い出してみ、改善点を見つけないといけないと思います。フェスティバル前に六年生みんなで見えを出し合い、計画を立てていけたら、と思っています。

今年一年間、全ての学校行事がぼくたち六年生にとって最後になってしまいます。一日一日を大切に、小さなことでも心に残る思い出にしていきたいので、二学期も何事にも全力で一生けん命に取り組み、先生方やみんなと楽しくすごしていきたいと思っています。

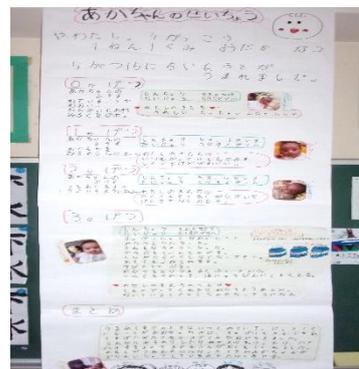
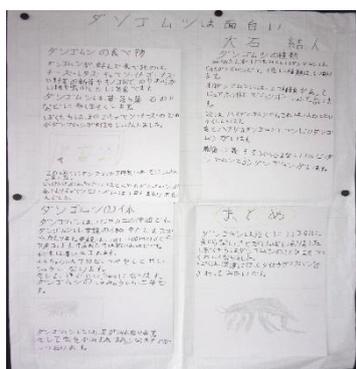
《力作がいっぱい！》

9月5日（月）、6日（火）の2日間、夏休み作品展が開催されました。夏休みに家庭で取り組んだ工作や書道作品、自由研究など、八和田小学校の児童の力作が一堂に展示されました。

こだわりやテーマをもって追究し、仕上げた作品には、それぞれの思いが詰まっていますし、夏休みの大切な足跡とも言えます（下の写真は、作品の一部です）。

何かに一生懸命になることや見通しをもって、工夫しながら作業を進め仕上げることには、本当に大きな学びがあります。そんな一人一人の輝きが作品から伝わってくる作品展でした。

そして、児童は学年ごとにお互いの力作を見てまわりました。また、今年は、保護者の方々にもご案内したところ、たくさんの方に来校いただきました。ありがとうございました。



《今週末からタブレットパソコンを持ち帰らせてます》

本日（9月9日）から児童用のタブレットパソコンを家庭に持ち帰らせてます。9月は、週末のみ持ち帰りますが、10月からは、毎日持ち帰る予定です。

今朝、情報担当教諭から、全児童に向けて、持ち帰りに際して注意したいことを放送で伝えました。概要は以下の3点です。

1つ目は、学習に関係ない動画や画像を検索することは止めてください。タブレットパソコンは学習のための道具として、小川町が税金を使って買ったものです。また、動画などを見すぎるとデータを使いすぎてしまい、授業等で活用する際に問題が出てきます。

2つ目は、機器を大切に扱ってください。1人1台配られている端末も小川町から借りているものです。いずれは後輩に譲り渡すこととなります。乱暴にタブレットパソコンを扱うことで、あとで使う人がどんな気持ちになるのか想像してほしいと思います。

3つ目は、家庭でも「eライブラリアドバンス」や「まなびポケット」を積極的に活用してください。みんなが頑張ったことは、先生も確認することができます。

そして、インターネットにつながる時間は、朝7時から夜7時までです。